

# ゆずり葉の会



## 会長あいさつ

会長 太田 敦子



令和6年は、干支の甲辰、十二支では辰の年です。龍は古代中国において、天上界を護る瑞獣の長として神聖視されているそうです。

新年1月1日午後4時10分に起きた能登半島地震では甚大な被害が出ており、毎日の被害報道に胸が痛みます。どうか天上界をお護り頂き、一刻も早く被災された皆様に平穏な生活が戻りますよう祈るばかりです。そんな中、現職の後輩保健師達が支援チームの一員として現場に赴く報道があります。「どうか人々に寄り添い、精一杯仕事を頑張ってきてください。」と、何度も目にする支援活動を思い出しながら、つぶやいております。災害頻発国日本列島に住む私達にとっては、いつ起きるか分からない大きな災害に、自分でできる備えを今一度真剣に見直す機会にしなければなりません。無駄になることもあるかもしれませんが、備えあれば憂い無しを信じたいと思います。

ゆずり葉の会としては、遠方の現地での支援は難しいことです。しかし何か支援をしたいと思う方々はたくさんいらっしゃるでしょう。支援は長期にわたって必要となりますので、その温かな支援の気持ちを、義援金という形で届けたいと思います。ある会員から寄せられた一つの支援の形として、来る令和6年度の総会会場に“募金箱”を設置することとしました。どうか皆様方からの協力をお願いし、ゆずり葉の会有志として届けたいと思います。

さて、今年度もゆずり葉の会の全ての事業を計画どおりに進めることができました。中でも新規事業の永年会員表彰事業では、80歳以上24名の方々に感謝状と冬用の靴下をお送りしたところ、沢山の方々から喜びとお礼の声を頂きました。会員と役員一同の気持ちをお届けすることができて本当に良かったと思っております。

今年はパリ・オリパライヤーです。2020年東京オリパラでも随分楽しい時間を享受できました。スポーツ観戦が趣味の私は、頑張るアスリート達から勇気や元気をもらい、生活に潤いが生まれました。今回も精一杯応援し、共に喜びたいと思います。そしてメジャーリーグの大谷選手の活躍にも大いに期待し応援します。

最後にいつも多大なご支援を頂いております、秋田県国民健康保険団体連合会様に心から感謝を申しあげ、新年度も変わらぬご支援を賜りますよう宜しくお願い致します。

## 令和5年度事業について

### 1. 自主事業「永年会員表彰事業」

4月の総会で新規事業として「永年会員表彰事業」が決議されました。

これは、これまで長い間、ゆずり葉の会を支えて頂いた先輩会員の方々に感謝の気持ちを込めて、感謝状と記念品にメッセージを添えてお贈りするものです。記念品は「暖かさ」を表わして“暖か靴下”を10月5日に、24名の方々に贈りました。この事業は来年度以降も継続になりますが、今年度対象になった方々は今年度限りです。来年度からは、毎年度80歳の方々が対象になります。

#### 【対象になった方々（地区別）】

勝田敦子・近藤長子（大館・鹿角） 奥山ミヨ・畠山洋子・岩谷ナツ（北秋田） 田村キミ（能代・山本） 岸ちる子・福田アキ・鈴木幸子・池田信子・佐々木睦子・椎名テル子・岸マサ・渡辺健子（秋田・男鹿・南秋） 今泉栄子・阿部正子・田口明子・三浦昭子・三浦令子・宝池律子（由利本荘・にかほ） 鈴木フミ子・菅原澄子・日野美智子・（大仙・仙北・美郷） 高岡和賀子（横手・湯沢）



挿入画会員

## 2. 地区支部活動の紹介「いきいき百歳体操事業」～由利本荘・にかほ地区の活動の紹介～

河西 淑子

平成30年9月に開始し7年目を迎えます。参加者は入れ替わりもありますが、20人前後、スタッフは常時2～3人、体力測定時は8人体制でやっています。“いき百”の特徴は年2回の体力測定です。毎年6月と10月に実施、結果をグラフにして参加者に配布、体操の効果を実感してもらっています。

### ○当地区のユニークな脳トレを紹介

- ①オセロゲーム：手作りの紙の盤と表裏を黒白にした碁石。  
2人ペア対戦。飛び交う会話、頭のフル回転の様子が伝わってきます。



いきいき百歳体操 大妻川柳 (令和5年1月23日)

NO	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
上の句	寒積古	寒さ冷え	朝目覚め	大寒を	大寒日の	チラチラと	冬いやだ	寒いなあ	身にしみる	ひかりめく	つらに見て	大寒や	きたぞきた		
中の句	外雪たもの	おやつストロップ	雪降り積もり	雪が降ったり	こたつにはいり	感じる気持ち	百体操で	湯たんぽ抱いて	後期高齢で	何としようか	足腰冷えて	過ぎて増えゆく	明日の朝は		
下の句	毎年だ	寒いはず	春を持つ	ちらちらと	体重よ	年のせい	あたたまる	寒さかな	冬の寒さ	ひとりじめ	ぶっとばす	吹き飛んだ	雪かきた		

- ②いき百川柳：お題を決め参加者各自が上・中・下の句をそれぞれの紙に書き1句作る。次に上中下毎に用紙をまとめシャッフルし、新たに上中下の紙を参加者に配布して自分に渡された句を詠み上げます。思いがけない名句、迷句に大盛り上がりです。

- ③風船バレーボール：ゴム製の風船でルールは椅子に座ったままでラリー。転倒に十分気をつけてのラリーは見事なポーズが続出。審判も緩やかで大盛況。人気のある脳トレです。  
④調理実習：会場に調理実習室があり、参加者を講師に由利地域の特徴的な笹巻きづくりや、筋肉低下予防の筋活メニューづくりで試食♪

## 3. 受託事業～従事した会員より～

### 「秋田市高齢者健康保健事業（訪問）」について 難波 はつ子

今回の訪問対象者の中には、高血圧未治療者が3名いました。健診で血圧の測定値が高くても医師から特に指示がないから様子を見ていたということです。訪問時、血圧測定をするとⅢ度高血圧の方が多く、驚いている状況でした。家庭での血圧測定の習慣がなく、かかりつけ医がないという方もいました。

まず私たちにできることは①受診勧奨②家庭血圧の測定についての助言③食事の管理方法、運動や日常生活動作に関しての助言などでしょうか。

訪問後のフォローアップでは、受診して治療開始となり血圧も安定したという確認ができました。

### 「フレイル健診」に従事して 宮腰 玲子

当日は、参加者がグループ毎に各コースを回って健診を受けています。普段の健診とは少し違い、初めての内容であり、筋力や歩行速度、口腔機能測定で「パパパ～、タタタ～」と声を出して真剣に受けています。

保健師は、参加者がタブレットで回答した62項目のうち、フレイル判定に必要な15項目を中心に問診内容のチェックと保健指導を実施していますが、心に残っている事例としては、体重減少や口内炎のある方を秋大病院に受診勧奨した事例、症状があるけれど受診先が分からない方、うつ的な症状のある方等の事例です。

また、自宅での介護に疲れている方や、身体症状があつて人前を避けていた方からは、参加して気持ちが楽になったと話される等、フレイル予防だけでなく、参加者の健康問題や悩み等を知る貴重な機会にもなっています。

今後もフォローの必要な参加者は市町保健師につなげるとともに、健診従事者の方々とも連携して行ってきたいと思います。

## 現職保健師からのメッセージ



秋田県看護協会保健師職能理事 鹿子沢 真由美

保健師職能委員会では、令和6年度保健師活動指針改定に関する研修会、新任期の交流会や事例検討会などを企画しています。今年度も貴会との連携・情報交換を図り事業を推進しますので、ご支援、ご協力をよろしくお願い致します。



秋田県保健師会会長 秋田県平鹿地域振興局福祉環境部 小林 裕子

新型コロナ全盛時、予防接種、疫学調査、療養者の健康観察、数々の励まし等支えていただき感謝致します。これまでの経験を生かし、仲間と共に保健師活動の推進を目指しますので引き続き御指導をお願い致します。

## 「令和5年度東北地方在宅保健師等会連絡会議」の報告

今年度の連絡会議は、12月7～8日に青森市で開催され、秋田からは会長、副会長、書記、会計、連合会担当者の5名が参加しました。4年ぶりに対面での開催となり、全体で56名の参加でした。

### 〈研修内容〉

#### 講演Ⅰ「自殺対策のこれから～コロナ禍で深まった生きづらさを踏まえて～」

青森県立保健大学健康科学部看護学科健康科学研究科 教授 反町 吉秀 氏

#### 講演Ⅱ「国保保健事業を取巻く動き」

国民健康保険中央会保健福祉部保健事業課 課長代理 山口 道子 氏

#### 活動報告「青森県在宅保健師の会の活動概要と地区の活動事例報告」

#### グループ別情報交換「会員自身の活動等について」



講演Ⅰでは、自殺対策の取り組みで減少していた自殺者数が、コロナ禍で増加に転じた事、その理由としてコロナ禍で生きづらさを抱えた人が増えたことや居場所がないことが自殺増につながったことが挙げられ、自殺を減らすためには居場所づくりや孤独・孤立対策が必要であると語られました。



講演Ⅱでは、今後、日本の人口構造は「高齢者の急増」から「現役世代の急減」に変化していくので、多様な就労・社会参加、健康寿命の延伸、医療・福祉サービス改革の課題がある。また令和6年度は見直した健康増進計画、データヘルス計画、医療計画、介護保険事業計画などの実践時期であると情報提供がありました。

グループワークでは、どの県も会員の勧誘に難儀していることが話されました。当会も会員増に向けて、魅力ある会の活動やPRを強化していく必要性を感じました。



おまけ？  
「情報交換会」での1コマ  
「ス Copp 三味線をひく太田会長」

## ■ 新入会員



### ○筒井 弥生 (秋田・男鹿・南秋地区)

太田会長からのお誘いですぐに入会しました。40周年記念誌を拝見し、退職してもなお様々な現場で活躍する諸先輩の姿に、保健師魂と会の歴史を感じました。仲間に加えていただきありがとうございました。



### 「初めての会員研修会」

### ○小野真由子 (秋田・男鹿・南秋地区)

十数年ぶりの再会や講話・作品づくり、また、会の活発な活動や事業の実績等、会の存在が貴重なことを感じました。

これから、会の一員としてお世話になります。よろしくお願いいたします。



### 「よろしく願っています」

### ○熊澤由美子 (大仙・仙北・美郷地区)

この度、輝かしい活動実績のあるゆずり葉の会のお仲間に加えさせていただき嬉しく思います。地域で依存症からの回復をめざすグループ活動は継続中です。地区の皆様、会の皆様とともに楽しく地域貢献ができればと思います。

## 会員メッセージ

### 鹿角・大館地区

#### 「笑顔がいい」

#### 上野 静子

11月に父が旅立ちました。享年94歳でした。脳出血で倒れて20年。介護サービスを利用して3年。最期は2カ月の入院で生涯を終えました。父の介護体験を仕事に活用する事も多かったので教材を失った感もあります。

遺影は笑顔がいいですね。良い思い出だけ残ります。

#### 中村 みえ子

「ゆずり葉の会」会員の皆様にはお元気でお過ごしのことと思います。

例年にない穏やかな新年を迎えていますが、元旦早々能登半島でマグニチュード7.6と推定される地震があり、特に珠洲市は壊滅的被害をうけてしまいました。昨年は秋田市・五城目町で大雨による大被害があり、まだ日常生活を取り戻せないでいらっしゃる方々がおられるとのこと。

穏やかなお正月を炬燵に入ってTVをみている自分に罪悪感さえ抱いてしまいます。

被災された方々・地域の1日も早い復旧・復興をお祈りいたします。

### 北秋田地区

#### 「自然の驚異」

#### 河村 光子



7月と9月の大雨で、弟の家が2回とも床上浸水。浸水した量の重さに驚き、家の修繕もすぐには手をつけられず、元をたどれば、地球温暖化が原因か…？猛暑、熊と

大変な年でした。令和6年は良い年になりますように。

#### 「寂しくなっていく近隣」

#### 松橋 セツ子

今年は、アツという間に隣近所の人達に変化あり、寂しさを感じています。自分も年を重ね、日頃の行動に気をつけながら生活をする身になりましたが、何かしらやらなければならないことがあることに感謝し、前向きに・・・と心しています。コロナも5類になり私も行動範囲が少し広がり、初めて五能線に乗ってきれいな夕焼けを見ました。来年はもう少し広がればと思っています。

## 『ねんりんピック』に参加して

吉田 幸子



令和5年10月29日愛媛県上島町で開催されたねんりんピックの「ウォークラリー」に初めて参加させていただきました。

5人1チームの国体競技で、秋田県チームは4位入賞となり、瀬戸内海の美しい景観を満喫しつつ、健康長寿に向けての楽しい大会でした。

## 能代・山本地区

### 『どうする家康』

成田 あさ子



最近、これまで教えられてきた歴史の出来事を違った解釈をしたり、訂正されることが多々あります。NHK大河ドラマ「どうする家康」でも、家康が先人の旗印にした「厭離穢土・欣求浄土」が、ドラマの中では「この世を戦いの無い平和な浄土に変えるため」という意味で放映されましたが、本来の意味は、「煩惱とともにある世界より極楽浄土に救っていただく」「お悟りの世界である阿弥陀様に救っていただく」という意味であるとのこと。

日常においては、事実と全く違う情報が流れ傷つく人が沢山います。「流言は知者に止まる」といわれますが、このような知者が増えると、この世はもっと住みやすくなるのではないかと。皆が安心して暮らせる社会が、健康づくりに繋がると思うこの頃です。

### 『来年は参加！』

松田 かよ子



ゆずり葉の会の研修旅行の写真、皆様の笑顔とても素敵ですね。日赤奉仕団と重なり参加できなかったのですが、来年は是非参加したいと思っています。コレステロールの薬を飲み始めたのですが、病気と年齢と上手に共存していかなければとつくづく思っています。

## 秋田・男鹿・南秋地区

### 『ゆずり葉』

太田 敦子



玄関脇にゆずり葉の大木があります。常緑樹で冬の間も緑色の葉は輝き、正月飾りに一役かっています。秋にブルーベリーのような真紫の実をつけるが食べられないそうです。春には新しい葉っぱが出てきたのに古い葉がハラッと落ちます。

“お役目お疲れ様！”何十年と続く光景に思いを寄せたしだいです。

## 『ゆずり葉の会に思う』

鏡 妙子



令和5年度の環境、保健事業表彰と健康づくり県民運動の活躍でも優秀賞を受ける等、素晴らしい活動が評価されて、大きな喜びを感じました。役員、会員の皆様あまり無理せずこれからもよろしくお願いします。微力ながら応援していきます。

池田 信子

皆さんお元気ですか。私は今年の12月から現在、胸椎圧迫骨折で入院・自宅療養をしています。(2月現在)

ゆずり葉からの連絡が、唯一、私の頭脳を刺激してくれます。衰える身体を揺り動かし、支えてくれます。

保健師でよかったと思っています。

### 『7月の豪雨』

伊藤 幸子

秋田県に甚大な被害をもたらした7月の豪雨で我が家も床下浸水などの被害を受けた。後片付けの毎日であったが、たくさんの人々から様々な形で励ましをいただき本当に助けられた。自然の恐ろしさを実感すると共に人は人によって元気になることを痛感した。

### 『人生の岐路にて』

小野 洋子



思えば、良き後輩、先輩に又、地域住民に支えられて、今、傘寿を迎えることができました。68才に難病を克服し、一日一日を大切に、周囲に感謝しながら、生きています。ゆずり葉の皆さん、これからもよろしく、導いて下さいませ。

春日 静子

昨年、健康上の事情で今まで携わっていた「健康相談」から離れました。離れてみて自分自身がその活動をとおり、幸せな時間と元気をもらっていた事を痛感しました。

年齢と共に体の変化もいろいろ出てきますが、上手に受け入れて元気に過ごしたいと思っています。

鹿子沢 真由美



令和5年3月に退職し、少しづつ会のお手伝いをさせていただいております。まだまだ未熟で、日々勉強の毎日です。大先輩の背中を追いかけて、少しでもお役に立てる会員になればと思っていますので、今後ともよろしくお願いします。

## 「大雨被害」

工藤 聖子

昨夏の大雨は腰のあたりまで水が迫り、自宅は床下浸水、車は廃車になりました。

床下の排水・洗浄・消毒や車の買換えなどによりなんとか日常を取戻すことができましたが、今だ以前の生活に戻ることができない方々を思うと心が痛みます。

## 「時代の流れ」

嵯峨 司子



潟上市役所で保健師として働いています。現職の時より仕事内容が多岐にわたり、心ならず保健師は分散されました。また、オンライン研修会・ウェブ申込み等と時代は大きく変わり、人と会う機会が少なくなりました。このままで良いのかと不安を憶えます。

## 「ゆずり葉の会に思う」

佐藤 潤子



我が家のゆずり葉の樹が、今年の暑さですっかりまいってしまい、ダメかと思っていたら、今新しい葉が育っています。岡本さん、信太さん、ユキさん、スゲさん等敬愛する大先輩が鬼籍に入り寂しい限りです。しかし、ゆずり葉の会は40年を超えてこうして続いています。組織を通して私たちは交流し、個人の思いと共に組織の目指すものを繋いできました。この熱のこもったタスキを次の世代にしっかり渡していきたいと思うこの頃です。

## 「転んだ後の杖に託したウォーキング」

澤木 みわ子



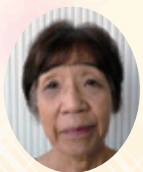
春先に転倒し足関節を骨折。2か月近く入院治療を受け今は元気に歩けるようになりました。また、健康診断で脂肪肝の指摘を受けウォーキングを頑張っていますが、周りからは冬道で再度転ばないように注意を受けストックを購入しウォーキングに勤しんでいます。

清水 昱子

今年は、異常気象で大雨・猛暑と当地はテレビで全国ニュースにも出て、県外の友人等からも心配の連絡もありました。私は被害にもあわず、夫と二人静かに当地で暮らしています。昨年とは気力・体力・視力も減少して、自分が数年年老いた気分です。又ウォーキング等励もうと思いましたが、寒くなり冬到来で閉じこもってしまいました。

## 「お久しぶり」

庄司 光子



12月中旬、50数年ぶりに友人と再会しました。県内に居ながら長い間会えずにいたのにお互いすぐわかりました。そして二時間ほどのおしゃべりで楽しい時間を過ごし、当然また会う約束をしました。

## 「会員交流会」

田口 美智子



今年度は仙北市で開催されました。わらび座のミュージカルで感動し、夜は参加者と親睦を深め、翌日は抱返り溪谷へ出発。ただただ熊に出会わないように祈りつつ熊よけの鐘を振りながら前進。無事に秋の自然を満喫することが出来ました。皆さん、次回はぜひ一緒に参加しましょう。

## 「歩けることに感謝」

難波 はつ子

若い時から膝の痛みに悩まされ2年位前から毎週体操教室とマッサージに通っています。一時、歩行するのも容易でなかったですが現在は膝も落ちついて痛みもなくなりました。歩けることの大事さを実感して感謝している毎日です。

福田 アキ

今年私は卒寿になります。嬉しいような〇〇の様な複雑な気持ちです。

会員としては名ばかりですが、もうしばらく仲間に入れてください。

最近思うに、十分な年を重ねても尚生かされているのは、まだやるべき役割があつての事かと真摯に受け止め、身近な事柄を日々大切にと思いながら過ごしています。

## 「書店に行った時のこと」

宮腰 玲子



新年を迎えるにあたり手帳を購入の為、書店に行ったが愛用している手帳がなく、どうしようかと思つた所、「お取り寄せできますよ。」と。たった一冊の為に申し訳なく、感謝感謝!!今年も身体を労わりながら生活したいものです。

## 「1日とて同じ日はない」

渡辺 美和子

コロナも落ちつき、新しい事に挑戦しようと色々始めました。それも毎日アツという間に過ぎていきます。少しでも日々、時を大事にしながら生活していきたいと思っています。ゆずり葉の皆様にも大変お世話になっています。今後ともよろしくお願い致します。

## 由利本荘・にかほ地区

### 「近況について」

石垣 みつ子



ゆずり葉の会の皆様の仲間に入れていただき16年目になりました。行政の高齢者訪問や健康相談のお手伝いをしながら事業に関り日々の生活を過ごしております。いつも皆様の生き生きと活躍されている姿を拝見し、私自身も元気をいただいております。

## 「祝福されて」

**大場 トシ子**



令和5年度ゆずり葉の会総会終了後に叙勲祝賀会を開催して頂き、私と庄司光子さんが祝福され誠に恐縮しつつも感激した一日でした。身に余る祝辞・祝舞など同職として志を貫いた会員皆様の温かい雰囲気がより心地良くしっかりと心に刻まれてます。ありがとうございました。

## 「備えあれば憂いなし」

**河西 淑子**



昨年は思うところがあり、エンディングノートに着手した。作成過程で来し方、行く末に思いを馳せ心の安らぎ安寧を得た貴重な時間となった。

## 「“記憶力低下と体力低下に注意して”」

**齊藤 フデ**

令和5年4月から、「由利耕心大学」の受講生となり月1回2講座で、脳を刺激してます。また、長年続けている週1回の体操教室では、体操の実技による体力づくりと参加者と交流で、地域の情報や生活の知恵など教えて頂きながら頑張ってます。皆様もよいお年を!!

## 「あたたかいクツ下有難う」

**宝池 律子**



暑いあつい夏が終わったと思ったら寒いさむい冬がやって来ました。春と秋は短くなり季節は夏と冬だけになってるようで気温の変動で心も身体もついて行くのが大変です。山を見たり川を見たり景色を見ながらのウォーキングもクマの出没で行動範囲もせまくなり住みにくくなって来ました。今年の冬は心あたたまるポカポカクツ下を頂き幸せな気分になります。ほんとうに有難うございました。

## 「私の健康状態」

**田口 明子**

現在82歳と3カ月、時々血圧上昇みられるが服薬治療等はしていない。食事と休養に注意しているがたまに地元の診療所を受診、経過を調べて頂いている。現在、耳の聞こえが悪く検査の結果、要補聴器との事で今年の6月から装着、聞こえの方は大部緩和されつつあり助かっています。

**本間 美佐子**



由利本荘・にかほ地区の会員は17人ですが、残念なことに、にかほ市の会員は私一人の状況です。いつも退職する予定の方々にお誘いはしているのですが入会して頂く

人がいません。定年に伴う再雇用が進む中でいかにして会員を確保するか難しい課題だと思いますが、私自身が会に入会してから様々な活動をとおして、とても楽しんでいるのは仲間が大勢いることだと思います。これからも皆様よろしく願いいたします。

## 大仙・仙北・美郷地区

### 「わくわく ドキドキ」

**加藤 真理子**



今年で70才になった。

70代は「わくわくドキドキ」をモットーに生きようと決めた。

今年、わくわくドキドキした事は、WBCの大谷翔平君。朝ドラ「らんまん」の寿恵ちゃんと万ちゃん夫妻の物語。もちろん、ゆずり葉の会もわくわくドキドキの1つです。

## 「近況報告 私の健康危機管理」

**酒井 陽子**

先日、近所の森と化した庭が引き起こした「電線に絡まった鳶」を近隣の人と電力会社とで協働し撤去しました。誰もが危機と判断し声にだし行動することが大事です。普段から健康危機への備えをしたいものです。

**高橋 久美子**



約40年ぶりに抱返り溪谷に行った。今年には熊が出るので大きな音の鉄パイプが設置されていたが、回顧の滝までは行けなかった。来春にでも再び行ってみたいと思った。

## 横手・湯沢・雄勝地区

### 「会長さん役員の皆様へ感謝をこめて」

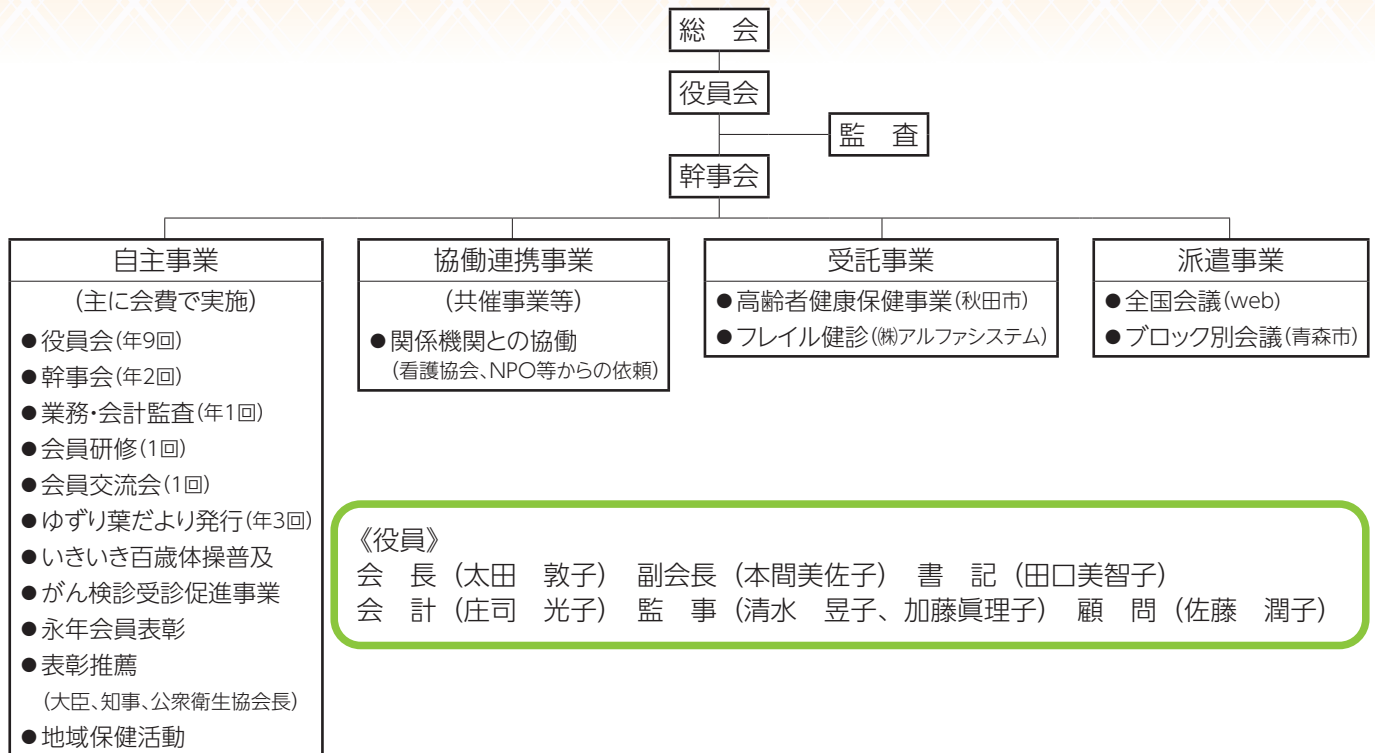
**高岡和賀子**

お正月も近づいて参りまして心忙しいこの頃です。過日会長さんはじめ役員の皆様から感謝状、それに心温まるプレゼントをいただき感激いたしているところです。会の事業に貢献もしていませんのに心苦しく思っております。あらためてありがとうございます。

**照井 富子**

体力維持のため横手市の「健康の駅」を利用している。運動前後血圧測定するが、ある日血圧が高い！ビックリしてすぐ循環器クリニックを受診したが、土曜日で休診。しかたなく胃腸科を受診。1週間自宅で朝夕測定したところ心配なしとのこと。夫に不健康の駅と言われた結末だった。

## 秋田県在宅保健師等ゆずり葉の会組織・実施事業等一覧（令和5年度）



### 会員数（令和6年1月末現在）

地区名	鹿角・大館	北秋田	能代・山本	秋田・男鹿・南秋	由利本荘・にかほ	大仙・仙北・美郷	横手・湯沢・雄勝	計
人数	4	6	4	33	17	13	4	81
地区幹事	上野 静子	松橋セツ子	松田かよ子	大島 良子	河西 淑子	高橋久美子	照井 富子	



### 編集後記

今年度の編集後記は事務局保健師の嶋山が仰せつかりました。会の事務局として、ここ数年は役員会や幹事会、研修会等にも同席させていただき、お会いしたことがない方も含め、会の皆様のお名前、

一部ご活躍は把握させていただいていると自負しております。

「会の活動に参加できなくてすみません」と言われる方も多いのですが、それぞれのご活躍はもちろん、ゆずり葉の会の会員として、生涯保健師でおられる皆様は、私の目標です。皆様と過ごす時間は私の財産です。大したことはできないのですが、いつでもお問い合わせお待ちしております。



秋田県在宅保健師等ゆずり葉の会  
 会報編集委員一同（事務局並びに役員）

## 祝 令和5年度表彰受賞者

### 〔厚生労働大臣表彰〕

令和5年12月受賞

太田 敦子

### 〔日本公衆衛生協会会長表彰〕

令和5年12月受賞

吉田 幸子

田口 美智子

加藤 真理子

### 〔秋田県知事表彰〕

令和5年10月受賞

(個人)石垣 みつ子

(団体)秋田県在宅保健師等  
 ゆずり葉の会

5名1団体の栄えある受賞です。

心よりお祝い申し上げます。

ご意見・ご要望、会員の活動報告など なんでも事務局へお寄せ下さい。